

# プログラム

---

10:00～10:05 開会の辞	学術集会実行委員長 村田 透
10:05～10:40 基調パネルディスカッション	トータルライフクリニック本郷内科 穴水聡一郎 佐久市立国保浅間総合病院小児科 山崎敏生 「21世紀医療へのグランドチャレンジ」
10:40～12:00 一般演題	座長 くまがい眼科 熊谷和久
①骨髄移植後の慢性移植片対宿主病(c-GVHD)による胃穿孔後の汎発性腹膜炎が、医療者のTL人間学に基づいた因(意識変革)への取り組みと相関して改善した慢性骨髄性白血病(CML)の一例	土浦協同病院小児科 前田浩利
②トータルライフ人間学による取り組みを導入することで軽減を見た不眠症の一例	はりきゅう・温故堂治療院 沢田 寛
③過食・拒食状態でケトアシドーシスを繰り返したインスリン依存性糖尿病患者と、その家族へのアプローチによる改善例から教えられるもの	国立精神神経センター国府台病院内科 三島修一
④逆転移の理解が開く新たな癒しの道	西岡病院精神科 東中園聡
⑤重症児病棟の同時多発的な重度呼吸器感染症の特異的な臨床経過	重度心身障害児施設「中川の郷」小児神経科 許斐博史
12:00～12:40 看護セッション	座長 大阪府立泉州救命救急センター 岡 登美子 トータルライフクリニック本郷内科 大脇千代美
I. このセッションのねらい	
II. 看護演題	
①「因」を整え看護することによって気管支喘息発作が改善した一例	岩手医科大学付属病院 畠山尚子
②看護者の内界探求が患者さんの精神的ケアに有用であった一例	佐々木研究会附属杏雲堂病院 中野由美子
12:40～14:00 昼 食	
14:00～15:30 教育講演：足達淑子	座長 東京医科歯科大学麻酔蘇生科 麻生佳津子 「行動療法に期待するもの」
15:30～16:00 休憩	
16:00～16:55 実践報告	座長 日鋼記念病院 臨床心理科 菊池浩光
①深谷外科医院	深谷修平
②第二小高デンタルクリニック	安松啓子
③東邦鎌ヶ谷病院	和田ひとみ
16:55～17:00 閉会の辞	学術集会実行委員長 村田 透

---